

医療提供対応状況について（介護施設）～詳細～

1. 施設名	特別養護老人ホーム サングリーンアネモス		
2. 住所	〒	807-0831	
	八幡西区大字則松103番		
	TEL	093-602-5011	
	FAX	093-602-5813	
3. 地区	八幡西区	則松	
4. 入所相談対応者	公開	①氏名	藤原 大樹
		①職種	統括部長
		②氏名	広澤 美佐恵
		②職種	生活相談員
5. 施設種別	特別養護老人ホーム（地域密着型含む）		
	【補足】『その他』（詳細）	—	
6. 施設の居室 タイプ・ベッド数	ユニット型		
	【補足】『従来型』（詳細）	①個室	—
		②ベッド数	—
7. ショートステイ	あり	【補足】	—
8-1. 看護職員の 雇用状況	雇用している		
	①常勤	4人	
	②非常勤	—	
8-2. 看護職員の 夜勤体制	公開	オンコールで対応	
		【補足】	
		①『オンコール対応』時間	19:00～07:00
	②『その他』（詳細）	—	
9. 施設の入所基準 ～介護度～	×	自立 ⇒ 【補足】	— (年齢)
	×	要支援1	
	×	要支援2	
	○	要介護1	
	○	要介護2	
	○	要介護3	
	○	要介護4	
	○	要介護5	



当掲載内容は2022年2月に実施した調査回答を基にしています。
最新の実態は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	特別養護老人ホーム サングリーンアネモス		
10-1. 施設の入所基準 ～若年性認知症～	公開	若年性認知症患者の受入に係る相談対応の可否 ○	
10-2. 施設の入所基準 ～その他～	公開	受入の可否	
		○	生活保護
		×	身元保証人がいない
10-3. 施設の入所基準 ～医療対応状況～	対応可能な項目について		
	A	B	※A…入所時、B…ショートステイ時
	○	○	経管栄養（胃瘻・腸瘻）
	×	×	経管栄養（経鼻）
	×	×	CVポート
	×	×	中心静脈栄養
	○	○	血糖・インスリン注射
	×	×	点滴静脈輸液
	○	○	褥瘡処置
	○	○	膀胱留置カテーテル
	×	×	膀胱瘻
	○	○	導尿（自己のみ）
	×	×	気管切開
	×	×	人工呼吸器
	○	○	酸素吸入
	×	×	腎瘻
	○	○	浣腸・摘便
	○	○	ストーマ（消化器・尿路）
	×	×	血液透析
	×	×	腹膜透析
	○	○	感染症（MRSA・疥癬他）
	○	○	神経難病
	○	○	喀痰吸引
	—	×	喀痰吸引（夜間）
	—	○	喀痰吸引（昼間）
	×	—	終末期
	—	×	麻薬を用いた疼痛管理
	—	×	施設にて看取り（10-4.実績数）
	—	×	状態悪化時、病院搬送



当掲載内容は2022年2月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	特別養護老人ホーム サングリーンアネモス		
10-4. 施設の入所基準 (看取り実績)	公開	昨年度(2020年4月1日～2021年3月31日)の看取り実績数 — 件	
11. 手話及び 外国語対応	対応職員の有無など		
	手話	いない	【補足】『いる』(詳細)
			①職種: — ②人数: —
	英語	いない	【補足】『いる』(詳細)
			①職種: — ②人数: —
	その他 対応可能 言語	いない	【補足】『いる』(詳細)
①種類: — ②人数: —			
12. 食 事	対応の可否など		
	食形態	○	ソフト
		○	ミキサー
		○	とろみ
		×	ムース
		○	きざみ
	治療食	×	分割食
		×	肝臓食
		○	腎臓食
		○	糖尿病 ⇒【補足】(詳細) 1,400kcal
		○	塩分制限 ⇒【補足】(詳細) 6グラム
	—	○	アレルギー除去食
		○	嗜好による個別対応
13. リハビリ対応	公開	リハ加算	算定している
		リハビリ 職員数	PT 1人
			OT —
			ST —
14. 入浴(浴槽)	○	個 浴	
	○	機械浴 ⇒【補足】	車いす ○
			ストレッチャー ×
			リフト ×



当掲載内容は2022年2月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。

1. 施設名	特別養護老人ホーム サングリーンアネモス	
15. 透析患者の 受診送迎	公開	対応していない
		【補足】 — に対応 —
16. その他	公開	入所時、利用者の主治医を事業所嘱託医等に変更している？ 利用者の状況等に応じてケースバイケースで対応する
17. 施設の特徴	定員が30名（1ユニット10名、3ユニット）のユニット型個室です。 ショートステイが10名分併設しています。家で慣れ親しんだ家具を使 っての居室づくりや台所での炊飯や配膳の仕上げなど家庭的な雰 囲気づくりに努めています。 日常生活介助のみだけではなく、中庭での園芸活動や季節の外出 行事、セラピューティックケア等生活に楽しみや張り合いを持てる ように努めています。	



当掲載内容は2022年2月に実施した調査回答を基にしています。
最新の対応状況は、当該施設へご確認ください。